

新規市場開拓における事業化支援 【株式会社ニッピ機械】



1947年に創業者がミシン商会として創業し、1953年から皮漉機（かわすきき）の製造を始めて以来、皮革加工機械製造および販売を手掛けている。現在では、国内唯一の皮革機械総合メーカーとして、機械設計、機械加工、組立て、生産を自社内で一貫して行うことができる企業へと成長を続けている。

相談のきっかけ

産業用の皮革機械の需要は減少傾向にあり、新たな事業の立ち上げを検討していく必要性があった。現在の社長が就任されたことをきっかけに、自社事業の再構築に着手。経営における知的財産の重要性を感じ、ひょうご産業活性化センターを通じて兵庫県知財総合支援窓口にご相談へ。

支援概要

世界初となる家庭用皮漉機の開発を進めるにあたって、他社の権利侵害の可能性について確認したいとの要望をきっかけに、支援が始まった。専門家（企業OB）による先行技術の調査についての支援や、開発製品の権利化に向けたアドバイスを行い、権利回避を行うだけでなく、自社製品の権利化を図ることを検討した。製品販売に関し、新たな販路の構築に向けて、新規契約の内容について、専門家（弁護士）による支援を行った。



専門家
活用



他機関
連携

支援成果

製品に関わる特許出願を行い、権利化し（国内：特許第6685038号）、海外展開を視野に入れ、近畿経済産業局の『中小企業等外国出願支援事業』を活用し、国際出願も行った。今後の販売拡大を図っていくにあたって、契約書の整備を行い、販売代理店と契約を行うなどの販売体制の基盤となる体制等の構築ができた。現在、本製品の売上も増加している。



新製品を国内外の新規市場へ販促する時に、製品の権利化や、新規販売店との販売契約書について、専門家を派遣しアドバイスを頂きました。中小企業にとって新事業にチャレンジする際、どうしても手薄になる部分を手厚くサポート頂きました。

企業コメント



最初の相談から継続して知財総合支援窓口をご利用頂いており、現在も、重点支援案件として、同社の強みを活かした他分野への事業拡大にあたっての支援を継続して行っております。

窓口担当者コメント（氏名：伊賀友樹）

企業情報

株式会社ニッピ機械

所在地	兵庫県加西市		
ホームページ URL	http://www.nippy.jp/		
設立年	1976 年	業 種	製造業
従業員数	30 人	資本金	1,800 万円

企業紹介

当社は 1947 年に創業者がミシン商会として創業し、1953 年から皮漉機（かわすきき）の製造を始めて以来、皮革加工機械製造および販売を手掛けています。現在では、国内唯一の皮革機械総合メーカーとして、機械設計、機械加工、組立て、生産を自社内で一貫して行うことができる企業へと成長を続けています。

相談のきっかけ

産業用の皮革機械の需要は減少傾向にあり、新たな事業の立ち上げを検討していく必要性がありました。現在の社長が就任されたことをきっかけに、自社事業の再構築に着手。経営における知的財産の重要性を感じ、ひょうご産業活性化センターを通じて兵庫県知財総合支援窓口にご相談に来られました。

支援概要

世界初となる家庭用皮漉機の開発を進めるにあたって、他社の権利侵害の可能性について確認したいとの要望をきっかけに、支援が始まりました。専門家（企業 OB）による先行技術の調査についての支援や、開発製品の権利化に向けたアドバイスをを行い、権利回避を行うだけでなく、自社製品の権利化を図ることを検討しました。また、製品販売に関し、新たな販路の構築に向けて、新規契約の内容について、専門家（弁護士）による支援を行いました。

支援成果

製品に関わる特許出願を行い、権利化し（国内：特許第 6685038 号）、また、海外展開を視野に入れ、近畿経済産業局の『中小企業等外国出願支援事業』を活用し、国際出願も行いました。さらに、今後の販売拡大を図っていくにあたって、契約書の整備を行い、販売代理店と契約を行うなどの販売体制の基盤となる体制等の構築ができました。現在、本製品の売上も増加しています。



企業コメント

新製品を国内外の新規市場へ販促する時に、製品の権利化や、新規販売店との販売契約書について、専門家を派遣しアドバイスを頂きました。中小企業にとって新事業にチャレンジする際、どうしても手薄になる部分を手厚くサポート頂きました。

窓口担当者コメント（氏名：伊賀友樹）



最初の相談から継続して知財総合支援窓口をご利用頂いており、現在も、重点支援案件として、同社の強みを活かした他分野への事業拡大にあたっての支援を継続して行っております。